



コミュニティ・スクールだより

# 高瀬舟

倉敷市立船穂小学校

令和3年3月10日

第3号



令和2年度もあと少しになりました。新型コロナの対応で、今までとは異なる学校生活を送っている子どもたちですが、毎日元気に学校へ登校してきているのが、何よりうれしいです。地域とともにある船穂小学校となりますよう、今後ともご支援をお願いいたします。

## 3月3日、第3回学校運営協議会を開きました。

12月にも学校運営協議会を行う予定で、委員の方々には案内をお届けしていましたが、コロナの感染状況等を勘案して中止にしました。

今回は今年度最後の協議会でした。地域や親師会から16名の方々にお集まりいただき、今年度のまとめや、来年度の教育課程などについてご意見をいただきました。

### 漢字検定について



10月31日(土)と1月30日(土)に船穂小学校で漢字検定を行いました。2回とも、小学生はもちろん、中学生・保護者、船穂小学校区以外の方を含め40名以上の参加がありました。来年度も行いますので、漢字に興味がある方は、ぜひ受検してみてくださいはいかがでしょうか。

なお、漢字検定の当日の運営につきましては、学校運営協議会委員の方々のお力をお借りしています。

### 学校評価について

2学期に行った学校評価アンケート結果を、ごく簡単にまとめると、次のようになります。

○保護者アンケートから

子どもは楽しく学校へ通っている。家庭学習ができていないように感じる。

○児童アンケートから

毎日きちんと宿題はしている。授業中、発表することが苦手。

○教職員アンケートから

あいさつがよくできるようになった。宿題ができていない子が目立つ。

委員の方から、「児童のアンケートに、学校は楽しくないなどと答えている子がいるが、その子は誰かわかっているか」といったご質問をいただきました。年2回教育相談があり、その際、記名アンケートと全児童との個別面談をしているとお答えしました。



## 船穂小学校の教育課程について

児童や教職員が行事に関わる負担を減らすことで、授業時数及び教師が児童と接する時間を確保できると考え、次のことを提案しました。

① 昨年度、学校運営協議会で協議したが、今年度はコロナの影響で生かせなかったため、来年度、それを引き継ぐ。

- 家庭訪問をしない。(船穂中学校区全校)
- 春の遠足をやめる。
- 振替なしの土曜授業はしない。
- 運動会で、表現・応援合戦をしない。開・閉会式の簡略化
- 水泳特別練習の削減(特別練習は、夏休みだけ)



② 今年度、追加したもの

- 毎週水曜日は5校時まで(児童の負担軽減、教職員の会議や研修時間を確保)
- 学芸会で劇をしない。(台本の準備から道具作りや練習など、多くの時間が必要)
- 特別な場合を除き、教員は登校指導に出ない。(勤務時間外のため)

委員の方々からは「学芸会は、劇でなくても、子どもたちが頑張る姿が見られたらよい」「行事がなくなると、子どもたちの目標や楽しみにしていることがなくなってしまう。」「登校の見守りを増やすためによいアイデアがないか」などといったご意見をいただきました。

## コミュニティ・スクールについて

① コミュニティ・スクールだより「高瀬舟」を、学校運営協議会が開催される度に発行し、船穂小学校区の全家庭に配付しています。配付数は約2000部です。

② 地域ぐるみの防災活動

今回は、地域の方へ参加は呼びかけず、試食もなしにしました。

12月に5人の災害ボランティアコーディネーターに来ていただき、3年生と5年生を対象に教室で行いました。災害が起こった時にどうすればよいか、学年に応じてアドバイスをいただきました。



③ 学校支援ボランティア

毎日、登下校の見守りしてくださっている方々には感謝しています。おかげ様で子どもたちは事故なく学校へ来ることができています。これからもよろしくお願いします。

学習支援ボランティアとしては、5年生家庭科のミシンや6年生の伝統文化体験(華道、書道、墨絵、着付けなど)など、ごく少数のボランティアしかお願いできませんでした。コロナの感染状況にもよりますが、来年度は、読み聞かせをはじめ、できるだけ多くの学校支援ボランティアを地域の方をお願いしたいと考えています。

新年度から読み聞かせボランティアにご協力いただける方がいらっしゃいましたら、学校までお知らせください。朝、8時15分から10分程度です。曜日や回数は、相談させていただきます。